

【日本IBM研修ニュース2009年10月号No.1】

★2009-10-05 発行★*****

日本IBM研修ニュース 2009年10月号 No.1をお届けします。

◆目次◆

【1】IT研修 - 秋はこつこつ学習で！

【2】System z 講座 - アドバンス・コースご受講のチャンス！

【3】クリティカル・シンキング講座- 11月開催コースのご案内

【1】IT研修 - 秋はこつこつ学習で！

秋の夜長に、地道にこつこつ学習するのに最適なコースをご紹介します。

CD-ROM や e-ラーニングで自分のペースでこつこつ学習。

その後またはその前に、集合研修で講師をフル活用して理解を深め、

実機演習で知識の定着を図れます。

●秋のIT研修特集「こつこつ学ぶ」

詳細はこちら

http://www-06.ibm.com/jp/ljsj/service/it/topics/it_09oct_01.shtml

【2】System z 講座 - アドバンス・コースご受講のチャンス！

年間開催回数2回をみのアドバンス・コースが、10月に次々開催されます。

ご受講いただきやすい2日間コースです。この機会をお見逃しなく。

●コース名： System z の問題判別演習

●コースコード： ES831

●日程：2009/10/13-10/14(川崎)

コース詳細とお申し込みはこちら

http://ibm.com/jp/ljsj/newcees/WMAAdmi.wss?_FORM_=CM_CurrCatDisp.html&course=ES831

●コース名： S/390 パラレル・シスプレックスの基礎知識

●コースコード： MV102

●日程：2009/10/19-10/20(川崎)

コース詳細とお申し込みはこちら

http://ibm.com/jp/ljsj/newcees/WMAAdmi.wss?_FORM_=CM_CurrCatDisp.html&course=MV102

●コース名： z/OS UNIX システム・サービスの導入とカスタマイズ

●コースコード： OP253

●日程：2009/10/26-10/27(川崎)

コース詳細とお申し込みはこちら

http://ibm.com/jp/ljsj/newcees/WMAAdmi.wss?_FORM_=CM_CurrCatDisp.html&course=OP253

●コース名: z/OS カタログ管理演習

●コースコード: SS810

●日程: 2009/10/28-10/29(川崎)

コース詳細とお申し込みはこちら

http://ibm.com/jp/ljs/newcees/WMAAdmi.wss?_FORM_=CM_CurrCatDisp.html&course=SS810

=====
【3】クリティカル・シンキング講座- 11月開催コースのご案内
=====

お客様や社内などへ説明する場合に、ロジカルなシナリオ展開は重要不可欠です。様々な問題解決に役立つ考え方の講座です。

講師からのお勧めポイントは、

- ・ロジック・ツリーとピラミッド・ストラクチャーの違いが明確になります。
- ・課題に対し、より具体的な仮説立案と仮説検証計画の作成が、演習を通じて理解できます。

●コース名: クリティカル・シンキング

●コースコード: GA830

●日程: 11月4日(水)9:30-17:00 茅場町

<http://www.ibm.com/jp/ljs/service/human/ga830.shtml>

コース詳細とお申し込みはこちら

http://www.ibm.com/jp/ljs/newcees/WMAAdmi.wss?_FORM_=CM_CurrCatDisp.html&course=ga830

★当発信元アドレスへの返信メールでのお問い合わせはできません。

★お問合せは下記e-mailまたはフリーダイヤルへ。

e-mail: eb90812@jp.ibm.com

フリーダイヤル: 0120-105553 (9:00~17:30土日祝日を除く)

★今後このメールを希望しない方は internet@jp.ibm.com へメールでお知らせください。

★なお宛先変更、配信中止のご連絡と入れ違いに配信された場合にはご容赦下さいますようお願いいたします。

★日本IBM研修ニュースに掲載された記事を許可なく転載することを禁じます。

★IBM、IBM ロゴおよび ibm.com、System z は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。

他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、

<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。
